

年間授業計画

大泉桜 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語

科目：言語文化

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1組：佐々木）（2組：佐々木）（3組：佐々木）（4組：佐々木）（5組：佐々木）

使用教科書：（大修館書店 言語文化）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切につかうことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や判断力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	書	読					
1 学 期	言語文化への視点 【知識・技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解しようとしている。 我が国の言語文化の特質や我が国と外国の文化の関係について理解しようとしている。 『思考・判断・表現』 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの方、感じ方、考え方をとらえ内容を解釈しようとしている。 『主体的に学習に取り組む態度』 言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとらえて他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	世界を見わたす姿 言語と文化の関係について理解する		○	○	文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 我が国の言語文化の特質や我が国と外国の文化の関係について理解している。 『思考・判断・表現』 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの方、感じ方、考え方をとらえ内容を解釈している。 『主体的に学習に取り組む態度』 言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとらえて他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	○	○	○	6
	古典入門 【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解しようとしている。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品の内容や形式について、批評したり討論しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読話文学に興味を持ち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	宇治拾遺物語/児のそら寝 古文の文体になれる 作者の伝えたいことを読み解く		○	○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品の内容や形式について、批評したり討論したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読話文学に興味を持ち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	○	○	○	6
	定期考査									1
	言葉の紡ぐ世界 【知識・技能】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使おうとしている。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとらえて他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	羅生門 『今昔物語集』巻第二九第一八 作品の構成や展開をとらえる 語り手に着目する		○		【知識・技能】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとらえて他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	○	○	○	8
	古文に親しむ 【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解しようとしている。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品の内容や形式について、批評したり討論しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読話文学に興味を持ち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	宇治拾遺物語/絵師良秀 古文の文体になれる 作者の伝えたいことを読み解く		○	○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、作品の内容や形式について、批評したり討論したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読話文学に興味を持ち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。	○	○	○	6
定期考査									1	
広縁と発展 【知識・技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な文語の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして語感を磨き、語彙を豊かにしようとしている。 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本人と西欧人の美意識の違いについて学習した内容をもとにして、自らの「美」に対する考え方を深めようとしている。	契体の実状況の美 作品における自然や美の捉え方について理解を深める 作品における表現の仕方に着目する。		○		【知識・技能】 ・我が国の言語文化に特徴的な文語の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして語感を磨き、語彙を豊かにしている。 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。[B] 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日本人と西欧人の美意識の違いについて学習した内容をもとにして、自らの「美」に対する考え方を深めようとしている。	○	○	○	6	

